

特定非営利活動法人 イマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20 Tel 0547-34-3370 Fax 0547-34-3371



イマジン通信

Vol.43

平成23年度 イマジン総会

理事長 澤島直通

5月14日(土)に多くの正会員や関係機関の方々にご出席をいただきまして平成23年度イマジン総会を無事開催することができました。第1部では、例年通りに昨年度の事業報告・収支決算報告に続き、今年度の事業計画・収支予算を審議しました。障害福祉サービスに関しては、予想以上の事業実績を残すことが出来ましたが、ヘルパー・短期入所・ケアホームの全てにおいて益々要望が高まっている現状から今年度は昨年度の15%増の事業計画・収支予算とさせていただきます。それ以外に事業計画で特筆することは、サロン活動の場所を“より地域の中に”という思いから島田市の川越し街道にある『荷縄屋』に移すことにしました。気軽に立ち寄ることのできる場所を目指して活動をしていきます。また、まだまだ記憶に新しい東日本大震災への援助活動や私達の生活する志太榛原圏域の防災体制を調査するなど震災への意識や対策に向けた活動も盛り込まれています。もちろん、ご好評をいただいているデイサービスやイマジンツアーも実施していきます。学習会や講演会も随時計画していきますので、是非ご参加ください。



年々、障害福祉サービスの事業規模が大きくなっていく中でNPOとして忘れてはならない大切な活動、NPOだから出来る大切な活動をしっかりと事業化していく年度になります。

第2部「パネルディスカッション ～志太榛原圏域の地域課題とは～」と題しまして4名の著名な方々にパネリストとして「この地域に必要な施設・ヘルパーの支援・ケアホーム・相談支援は？」という4つのテーマごとにお話をいただきました。具体的な福祉サービスとしての施設やヘルパーの支援が必要な場面のお話もあり、ケアホームが必要とされる現状もお話されました。また、相談支援においては志太榛原圏域が県のモデル事業として“圏域の自立支援協議会”を実施するというお話もありました。4人のパネリストが各々の立場や経験等から様々なお話をしてくださり、普段では気づかなかったことにハッと、新しい考え方にドキッとすることもありました。会場は自然と静かな心地よい緊張感のある雰囲気となりました。違った考え、意見なのに、ぶつかり合うことなく、参加している全員が集中して1つの場を共有していたことが印象的でした。それは、全員が“障害当事者を中心に”という共通した思いがあったからだと感じました。このパネルディスカッションを通して福祉施設の少なさ、現在の支援者の足りない部分というマイナス面よりもこの場にいた全員の“あなたがそう思うのなら何とかしていこう”という前向きな暖かい思いを感じる事が出来て“頑張っていこう！”“ひとりじゃない”という気持ちになりました。きっと皆さんも同じように感じてくれたと思います。



4名のパネリストの皆さん、ご出席いただいた正会員の皆さん、関係機関の皆さん、本当にありがとうございました。今年度の活力をいただき、改めて平成23年度がスタートしたことを実感させていただきました。今年度も事業計画以上の事業・活動をしていきます。ご協力・ご指導をよろしくお願い致します。
(理事長 澤島)



空と大地と 大橋さん



やまばと 飯塚さん



こころ 菅原さん



わおん 多々良さん



つつい雨やどりの生活 ⑮

今回は、3月11日に発生した東日本大震災から考える防災についてのお話です。東日本大震災では、23,000人以上の死者・行方不明者が出る正しく『大震災』となり、今でも多くの方が避難生活を余儀なくされています。当然ですが、どんな障害を持っていても例外はありません。震災被害にあった沿岸自治体では、障害者の死者・行方不明者が2倍であったとの調査結果が出ている他、地域の避難所では「出て行って欲しい」と言われた…などの記事も目にします。

以前から東海大地震が心配されている事もあり、月1回の防災訓練や非常食の準備、避難地の確認など、防災については対策を考えているつもりでした。しかし、いざこの様な大震災を目の辺りにし、より細かい事前準備の必要性を実感しています。地震発生時の避難指示等の対応、日中活動先との引継ぎ（今回の地震発生時は日中活動先に居る時間でした）、避難場所、家族との連絡、震災後の職員体制、様々な事務手続きなど、考えただけで不安に思う事が沢山出てきます。それと共に、これが静岡で起こっていたら…と考えると、正直怖くなります。特に環境変化が苦手な自閉症の方などは、大きな混乱が予想されます。実際、直接的な被害を全く受けていなくても、大震災後のテレビ番組が大きく変更された事で落ち着かなくなった方もいました。つつい雨やどりとしてどのような対策を考えていくか、今後の大きな課題となりました。

制度から見るとケアホームは『地域生活を営む住居において日常生活上の支援を行う』場所とされており、支援できる事に限りが出てきます。しかし、実際にこの様な大震災を目の当たりにした時、制度やサービスを越えてでもやらなくてはいけない事が出てくるでしょう。それは人と人との助け合いなのだと思います。その時、側にいて、ちょっとだけ彼らの事を知っていたから手を差し伸べる。きっと彼らに助けられる事も、支えてもらう事も、教えてもらう事もあるのだと思います。そう考えると、基本は日々の支援とあまり変わらないですね。どんな災害時であっても、私たちは必要な事・やるべき事を考え、精一杯実践していく。この事を絶対に忘れない様に心に留めておきたいと思います。

今回の震災では様々な場面で『想定外』の言葉を耳にします。確かに発生時期や時間、状況などは予測できません。しかし、様々な状況を想定し準備をする事で、実際に震災等が発生した時に私たちが出来る事が大きく変わってくるのだと思います。今後はこの東日本大震災から多くを学ばせていただき、様々な場面を想定したシュミレーションを行いながら、防災訓練のあり方、関係機関との連絡方法、避難生活に必要な物の準備、地域との連携方法、職員間での連絡方法、そして職員の災害に対する意識の増進などを考えていきたいと思っています。（担当：北川）



今月の世話人のつぶやき

ショートステイ担当の天野です。最近、様々な方がショートステイを利用してくださるようになりました。定期的に利用してる方、初めての利用の方など…いますが、つつい雨やどりで共に生活できています。その中で、ショートステイの仲間たちと入居者の人たちが今まで以上に深く関わりが増えてきていると感じました。食堂でボーリングをしてみんなで共に楽しんでいたり、和室でみんな集まって積み木やトランプをして、ニコニコ笑っている姿が多く見られます。そんな姿だけではなく、入居者の人たちがショートステイの仲間たちに自然と手を差し伸べる姿をよく見かけるようにもなりました。世話人が「ごはんだよ～」とみんなを呼びにいくと、入居者の方がショートステイの子の手を繋ぎ、手洗い場に向かっていく姿があります。また、ごはんの食器を一緒に運んで、世話を焼きながら「野菜食べろよ。」と声も掛けてくれます。「トイレだって～」と世話人を呼びに来てくれたり、初めて泊まりに来た仲間にも積極的に声を掛けて来てくれ、たくましいお兄さん達の姿が目立ちます。入居者の人たち、ショートステイの仲間たちが、共に楽しみ、助け合い成長していくような環境を私たちが支えていきたいと感じました。



ウォーキングデイ

今年度のデイサービスは、私、鈴木純江（すみちゃん）と小柵咲弥（さくちゃん）が担当となり、第一回ウォーキングデイサービスが「エイ・エイ・オー!!」の元気な掛け声と共にスタートしました。

5/21(土)のウォーキングデイサービスは天気も良く、ばらの丘公園は大賑わいでした。園内では、ダンスや演奏が行われており、みんな楽しそうに見ていました。ばらの花を見ていると、「お腹空いた〜!」と1人、2人と声を上げます。よく歩いたので、みんなお腹がペコペコ。公園に行き日陰でお弁当を食べました。お弁当を食べると、ミニSLに乗りました。ミニSLは人気があり、大行列。みんなで、暑い中順番を待ちました。いよいよ乗り込むぞ!という時、「トイレ」・・・慌ててトイレへ同行。カメラマン不在のままSLは発車してしまい、一番撮りたかった写真を逃してしまいました。でも、みんなとても楽しそうでした。イベント参加を予定していましたが、時間が押してしまい断念しました。そのかわり、みんなでソフトクリームを食べることにし、それぞれ自分の好きな味を自分で注文し、支払いもしました。木陰で食べたソフトクリームは冷たくて甘くて、とっても美味しかったネ・・・どこもかしこも混みあっていて、順番待ちの連続でしたが、よく頑張りました。

今回のデイサービスも沢山のご応募を頂きまして、ありがとうございました。今回初参加して下さいました方もいます。とても嬉しく思いました。次回のクッキングデイも定員を上回る応募を頂いております。本当にありがとうございます。7月にはイマジンツアー第一弾！（ドリームプラザで観覧車に乗ろう!!）を企画しておりますので、ご期待下さい!!（担当：鈴木）



元気に出発!!



ミニSLに乗ったよ♪



ソフトクリーム美味しかったよ☆



つつい寄ってけ市に寄っといで♪

「地域のコミュニケーションを活発化する事業」としてサロン活動に加えて実施しようと試みた“つつい寄ってけ市”の第1回目を5/29(日)に開催予定でしたが、台風の影響もあり残念ながら中止となってしまいました。つつい雨やどりの駐車場を会場として自然農法の農家さんによるお野菜、お花屋さん、NPO法人こころの“ベーカリー・うえる”のパン、材料にこだわったオーガニック&ナチュラルスイーツと島田を中心とした作り手さんたちでワイワイと出店予定でした。イマジンでも保護者のご協力を得て“手羽先”を焼いて販売させていただこうと受け入れ体制万全!? ヤル気マンマン(笑)でいたのですが…本当に残念です。数名の方々が雨の中訪ねて来てくれました。本当にありがとうございます♪次回は必ず…と意気込んでいます♪

今後も基本第4日曜日に定例開催の予定です。皆さんも是非、ご家族、お友達、ご近所の方がた・・・等などを引き連れて遊びに来て下さいネ!お待ちしております♪（担当：沢島）





平成23年度の会員 大募集中！！

日ごろからイマジンの活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。NPO法人にとって正会員は必要不可欠な存在です。年会費の受付は常時行なっています。新規の会員も継続の会員も大歓迎です。年会費はイマジンまでお持ちになっても下記口座まで振り込まれても結構です。また、イマジンのサービスを利用されている方は年会費の引き落としも可能ですので、お申し付けください。

今年度もイマジンの活動に引き続きご協力・ご支援をお願い致します。

【年会費】正会員 5,000円 ・賛助会員(個人) 1,000円 ・賛助会員(団体) 20,000円

【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771
 特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通

◆平成23年度の会員になっていただき誠にありがとうございます。

- | | | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 【正会員】 | ☆青嶋 勝男 様 | ☆青島 大治郎 様 | ☆朝田 啓野 様 | ☆池谷 興介 様 |
| ☆稲守 克次 様 | ☆大石 泰樹 様 | ☆大石 義治 様 | ☆岡崎 金二 様 | ☆上城 伸栄 様 |
| ☆菅 功 様 | ☆喜田 星夫 様 | ☆紅林 義之様 | ☆斉藤 哲夫 様 | ☆櫻井 英夫 様 |
| ☆杉本 斉 様 | ☆鈴木 いずみ 様 | ☆鈴木 利春 様 | ☆竹内 伊知郎 様 | ☆立石 久 様 |
| ☆田中 久規 様 | ☆田村 淑子 様 | ☆筒井 由美子 様 | ☆中嶋 春夫 様 | ☆中野 重弘 様 |
| ☆永田 功 様 | ☆名波 久範 様 | ☆橋ヶ谷 正彦様 | ☆牧野 利明 様 | ☆増田 淳子 様 |
| ☆増田 孝子 様 | ☆増田 俊彦 様 | ☆松本 秀男 様 | ☆森田 茂 様 | ☆八木 哲二 様 |
| ☆山内 佐敏 様 | ☆山本 隆行 様 | ☆吉添 みえ子 様 | | |

♪イマジンふれあいサロン♪

今年度より、島田市河原町の大井川川越し遺跡の中にある“荷縄屋”に場所を移してのサロン活動となります。気軽に立ち寄りお茶を飲んでの休憩やおしゃべりをしに来ませんか？時にはテーマを持ったお話やイベントも考えています。詳しい内容につきましてはお気軽にお問い合わせ下さい。待ってま～す♪（担当：塚本）

< 6月 >

日時 6月19日（日）13：30～
 内容 「東海地震について」
 東日本大震災の経験を元に消防士の方よりお話を聞きます

< 7月 >

日時 7月17日（日）13：30～
 内容 「みんなでお話をしよう」



【連絡先】 特定非営利活動法人 イマジン

障害者支援センターイマジン
 〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20
 TEL 0547-34-3370 FAX 0547-34-3371
 e-mail imagine@za.tnc.ne.jp

初倉事務所（つつい雨やどり隣）

〒427-0113 静岡県島田市湯田1-1
 TEL / FAX 0547-30-4117
 e-mail npo-imagine@cy.tnc.ne.jp